

現行の常時監視体制の見直し（案）

1. 大気汚染物質（二酸化硫黄等）常時監視体制

測定局種別	通し番号	測定局番号	測定局名称	行政区ごとの配分(※1)			大気環境濃度の解析(※2)			大気汚染状況(※3)								環境基準等の達成状況(※4)								設置環境(※5)	固定発生源(近接度合)(※6)	評価点合計	全体優先順位	近傍測定局の状況(※7)				調整後評価点合計	調整後全体優先順位	調整後区内優先順位	備考								
				行政区	人口分布度合	人口増減傾向	評価	NO <sub>2</sub> (A~D)	OX(A/B)	区分(I~V)	評価	NO <sub>2</sub> 濃度年平均値(ppb)				SPM濃度年平均値(μg/m <sup>3</sup> )				SO <sub>2</sub> 短期的評価		NO <sub>2</sub> 環境目標値		SPM短期的評価						OX		名称	約1km圏内局数					約1~3km圏内局数	調整						
												19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	19年度	20年度					19年度	20年度									19年度	20年度				
												19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	19年度	20年度					19年度	20年度									19年度	20年度				
一般環境大気測定局	1	2	末広中学校	中央	2.0	1.35	2.7	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	19	17	16	17	3.4	24	22	21	22	4.4	○	○	○	×	○	○	○	×	×	3.0	支障なし	5.0	近い	5.0	24.5	5	3寒川小、4福正寺、5蘇我中、6蘇我保、7松ヶ丘小、17都公園、21市役所(自排)、24霞川(自排)	1	7	-10	14.5	15	5	優先測定局(寒川小学校)から近接していることによる調整(寒川小学校からの距離:約500m)
	2	3	寒川小学校		1.5	1.35	2.0	A	A	I	1.0	22	19	18	19	3.8	25	24	22	23	4.6	○	○	○	×	○	○	○	×	×	4.0	支障なし	5.0	近い	5.0	25.4	3	2末広中、4福正寺、5蘇我中、6蘇我保、7松ヶ丘小、17都公園、21市役所(自排)、24霞川(自排)	1	7		25.4	3	1	
	3	4	福正寺		2.0	0.95	1.9	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	21	18	17	18	3.6	26	24	22	24	4.8	○	○	○	×	○	○	○	×	×	2.5	支障なし	5.0	近い	5.0	23.8	7	2末広中、3寒川小、5蘇我中、6蘇我保、7松ヶ丘小、17都公園、21市役所(自排)、24霞川(自排)	0	8	-3	20.8	6	3	
	4	5	蘇我中学校		2.0	0.85	1.7	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	20	18	17	18	3.6	21	22	20	21	4.2	○	○	○	×	○	○	○	×	×	2.5	支障なし	5.0	近い	5.0	23.0	9	2末広中、3寒川小、4福正寺、6蘇我保、7松ヶ丘小、8明德、9臨海	1	6	-13	10.0	19	8	優先測定局(蘇我保育所)から近接していることによる調整(蘇我保育所からの距離:約700m)
	5	6	蘇我保育所		1.5	1.15	1.7	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	21	19	18	19	3.8	23	24	21	22	4.4	○	○	○	×	○	○	×	×	3.5	支障なし	5.0	近い	5.0	24.4	6	2末広中、3寒川小、4福正寺、5蘇我中、7松ヶ丘小、8明德、9臨海	1	6	-2	22.4	5	2		
	6	7	松ヶ丘小学校		2.0	0.85	1.7	B	未測定(Bと推定)	II	1.7	17	15	14	15	3.0	24	23	21	22	4.4	○	○	○	○	○	○	○	×	×	0.5	支障なし	5.0	後背地	1.0	17.3	15	2末広中、3寒川小、4福正寺、5蘇我中、6蘇我保、8明德、10大宮小、17都公園	0	8	-6	11.3	18	7	
	7	8	明德学園		1.0	0.95	0.9	B	B	II	1.7	15	13	12	13	2.6	28	28	22	26	5.2	○	○	○	○	○	○	×	×	2.5	支障あり	1.0	後背地	1.0	14.9	20	5蘇我中、6蘇我保、7松ヶ丘小、9明德、20泉谷小	0	5	-5	9.9	20	9	測定局移設による立地環境の変化による測定データの継続性維持が困難。	
	8	9	臨海ドライブイン		1.5	1.05	1.5	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	22	20	18	20	4.0	26	25	22	24	4.8	○	○	○	×	○	○	○	×	×	3.0	支障あり	1.0	後背地	1.0	16.3	17	5蘇我中、6蘇我保、8明德	0	3	-2	14.3	16	6	隣接する高層建築物の影響により、測定局周辺の広範囲にわたる汚染状況の把握が困難。
	9	17	都公園		1.5	1.05	1.5	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	20	18	17	18	3.6	26	24	22	24	4.8	○	○	○	×	○	○	○	×	×	2.5	支障なし	5.0	後背地	1.0	19.4	12	2末広中、3寒川小、4福正寺、7松ヶ丘小、12桜木小、21市役所(自排)、23霞川(自排)	0	7	-3	16.4	11	4	
	10	14	花見川第一小学校	花見川	2.5	0.85	2.1	B	A	III	10.0	17	16	16	16	3.2	28	23	19	23	4.6	○	○	×	○	○	○	○	×	×	2.0	支障なし	5.0	遠い	0.0	26.9	2	(なし)	0	0		26.9	2	1	
	11	16	検見川小学校		2.5	0.85	2.1	A	A	I	1.0	21	19	18	19	3.8	27	22	15	21	4.2	○	○	○	×	○	○	○	×	×	3.5	支障なし	5.0	遠い	0.0	19.6	10	15宮野木、19真砂公園、22真砂(自排)、25検見川(自排)、26宮野木(自排)、27幕張西(自排)	0	6	-1	18.6	7	2	
	12	1	千草台小学校	稲毛	2.0	0.95	1.9	C	未測定(Bと推定)	IV	5.0	25	23	21	23	4.6	27	25	23	25	5.0	○	○	×	×	×	○	○	×	×	6.0	支障なし	1.0	遠い	0.0	23.5	8	15宮野木、23霞川(自排)、24千草(自排)、26宮野木(自排)	1	3	-11	12.5	17	3	近接する自排局(千草(自排))と測定データが同様の傾向を示す特殊性(参考資料4参照)及び高層建築物が近接して立地したことによる傾向の変化による調整を行っている。
	13	13	山王小学校		2.0	1.05	2.1	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	21	18	17	18	3.6	28	23	23	24	4.8	○	○	○	×	○	○	○	×	×	2.0	支障なし	5.0	遠い	0.0	18.5	13	(なし)	0	0		18.5	9	2	
	14	15	宮野木		2.5	1.15	2.8	C	A	IV	5.0	24	22	20	22	4.4	26	24	22	24	4.8	○	○	○	×	○	×	○	×	×	6.0	支障なし	5.0	遠い	0.0	28.0	1	1千草台小、16検見川小、19真砂公園、22真砂(自排)、24千草(自排)、25検見川(自排)、26宮野木(自排)	1	6		28.0	1	1	
	15	10	大宮小学校	若葉	1.0	0.95	0.9	B	B	II	1.7	14	13	12	13	2.6	22	21	19	20	4.0	○	○	○	○	○	○	×	×	×	2.0	支障なし	5.0	遠い	0.0	16.2	18	7松ヶ丘小	0	1	-1	15.2	13	2	
	16	11	千城台北小学校		1.5	0.95	1.4	B	B	II	1.7	16	14	13	14	2.8	24	23	20	22	4.4	○	○	○	○	○	○	×	×	×	2.5	支障なし	5.0	遠い	0.0	17.8	14	12桜木小	0	1		17.8	10	1	
	17	12	桜木小学校		1.5	1.05	1.5	B	B	II	1.7	17	15	14	15	3.0	22	21	19	20	4.0	○	○	○	○	○	○	×	×	×	2.0	支障なし	5.0	遠い	0.0	17.2	16	11千城台小、17都公園	0	2	-2	15.2	13	2	
	18	18	土気	緑	1.5	0.85	1.2	D	B	V	10.0	10	9	9	9	1.8	25	25	21	23	4.6	○	○	○	○	○	×	○	×	×	2.5	支障なし	5.0	遠い	0.0	25.1	4	(なし)	0	0		25.1	4	1	
	19	20	泉谷小学校		1.5	1.50	2.2	B	未測定(Bと推定)	II	1.7	14	12	11	12	2.4	23	20	19	20	4.0	○	○	○	○	○	○	×	×	0.5	支障なし	5.0	遠い	0.0	15.8	19	8明德	0	1		15.8	12	2		
	20	19	真砂公園		2.5	0.85	2.1	A	未測定(Aと推定)	I	1.0	20	18	17	18	3.6	25	21	21	22	4.4	×	×	○	×	○	○	○	×	×	3.5	支障なし	5.0	遠い	0.0	19.6	10	15宮野木、16検見川小、22真砂(自排)、25検見川(自排)	0	4	-1	18.6	7	1	

測定局種別	通し番号	測定局番号	測定局名称	監視対象道路			大気汚染状況(※3)								環境基準等の達成状況(※4)								評価点合計	全体優先順位			
				道路名称	行政区	交通量24時間(台)	交通量昼間12時間(台)	大型車混入率(%)	NO <sub>2</sub> 濃度年平均値(ppb)				SPM濃度年平均値(μg/m <sup>3</sup> )				NO <sub>2</sub> 環境目標値		SPM短期的評価		評価						
									19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度		19年度			20年度		
									19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度	21年度	平均	評価	19年度	20年度		19年度			20年度		
自動車排出ガス測定局	21	21	千葉市役所	国道357号	中央	57,175	39,703	24.8	37	40	31	36	7.2	28	28	26	27	5.4	×	×	×	○	○	×	6.5	19.1	1
	22	23	霞川	市道中央赤井町線	中央	18,717	13,287	6.3	31	33	29	31	6.2	29	23	24	25	5.0	×	×	×	×	○	○	6.5	17.7	3
	23	24	千草	国道16号(京葉道路) 国道16号	稲毛	97,747 52,665	70,101 36,167	27.0 21.8	28	26	24	26	5.2	35	33	31	33	6.6	×	×	×	×	○	×	7.0	18.8	2
	24	22	真砂	東関東自動車道 国道14号	美浜	93,702 52,999	65,577 34,446	33.4 24.0	29	28	26	27	5.4	32	33	22	29	5.8	×	×	×	○	○	×	6.5	17.7	3
	25	25	検見川	東関東自動車道 国道14号	花見川	93,702 52,999	65,577 34,446	33.4 24.0	28	25	23	25	5.0	30	30	20	26	5.2	×	×	×	○	○	○	6.0	16.2	6
	26	26	宮野木	東関東自動車道	花見川	93,702	65,577	33.4	32	28	26	28	5.6	28	31	21	26	5.2	×	×	×	○	○	○	6.0	16.8	5
	27	27	幕張西	東関東自動車道 国道357号	美浜	78,239 50,028	53,380 31,949	35.1 29.1	27	24	23	24	4.8	25	22	20	22	4.4	×	×	×	○	○	×	6.5	15.7	7

●評価点の算出について

- ※1 現在の周辺地域の人口分布の度合(国勢調査を参考に0.5, 1, 1.5, 2, 2.5の5つに区分)に平成9~19年度の人口増減の傾向(千葉県住生活基本計画による)を乗じて得た数値を評価点としている(最大3.7点)。
- ※2 NO<sub>2</sub>、OXそれぞれクラスター分析等を行った結果、同類となるグループごとにA~D、A・Bを記号を付し、それらの組み合わせによりI~Vの記号を付している(ただし、OXが未測定の測定局にあっては、同グループに属するOX測定局の地域的な分布の傾向から推定)。この記号はグループごとに便宜的に付している記号であり、優先順位を表すものではない。一つのグループを10点とし、グループに属する測定局数で割った数値を各測定局の評価点としている(最大10点)。また、SO<sub>2</sub>は低濃度であること、SPMは測定局間の相関が極めて高いことから、主要な解析項目から外している。
- ※3 過去3年間(19~21年度)のNO<sub>2</sub>・SPMに係る年平均値を平均した値(小数位切捨て)を5で割ったものを評価点としている(最大10点)。
- ※4 過去3年間(19~21年度)の環境基準(環境目標値)を達成した年度を○、達成しなかった年度を×とし、NO<sub>2</sub>環境目標値にあっては達成しなかった年数に2を乗じた数値を、SO<sub>2</sub>(短期的評価)、SPM(短期的評価)及びOXにあっては達成しなかった年数に0.5を乗じた数値をそれぞれ算出し、合計して評価点としている(最大10.5点)。また、SO<sub>2</sub>(長期的評価)、SPM(長期的評価)、CO(長期的・短期的評価)、有害大気汚染物質及びダイオキシン類は、過去3年間、すべての地点において達成しているため省略。
- ※5 測定局周辺の設置環境の良好さ(地形や建築物の影響による地域代表性の状況等)の程度により、5点満点で評価。
- ※6 中央区の主要な固定発生源に近いものを5点、その後背地にあたるものを1点としている。
- ※7 測定局名称欄の下線部は、約1km以内の測定局を表す。また、調整点は、評価点の高い順(全体優先順)に選定した測定局の約3km圏内にある近傍の一般局の評価点を1点減点(約1km圏内にある近傍の一般局であって大気環境濃度の解析結果において同グループに属するものに対しては10点減点)し、減点を累積して算出している。ただし、すでに選定した測定局は、後に選定した測定局による減点を受けないものとする。

★ 21年度のNO<sub>2</sub>・SPM濃度及び環境基準等の達成状況は、速報である。